



予選レポート

2022/10/29 Rd-9 鈴鹿サーキット

天候：晴れ 気温：18℃ 出走台数：21台

全7大会10戦で戦われる2022シーズンは、開場60周年を迎えた鈴鹿サーキットで最終第7大会を迎える。

JAFグランプリとして開催される第7大会は、土曜日にRd9、日曜日にRd10の2レース制。午前にQ1&Q2のノックアウト予選、午後に31週の決勝戦となり、スピーディーな展開のなかで、緊迫感は否応なく高まって行く。

A組 牧野選手はまず中古タイヤでコースイン。チェックランを行うと新品タイヤに履き替え、残り5分30秒でアタックへ。第1セクター、第2セクターとベストタイムを更新し、唯一の36秒台を記録して首位で第2予選へ。

B組 大津選手も、開始すぐにユーズドタイヤを履いてコースイン。車両の感触を掴み、予選残り5分のタイミングでニュータイヤを履いてコースイン。慎重にタイヤを整えアタックに入る。前半区間でタイムが伸びず、第4セクターで挽回するも8番手。ここで予選を終える事となった。

第1予選上位12台で争われる第2予選。牧野選手は、首位で終えた第1予選のセットアップに若干の修正を加え、1週のウォームアップの後アタックラップへ。自身の第1予選タイムを更新したが、ライバルのタイムの上げ幅が大きく6位で予選を終えた。

5：牧野任祐選手 予選6位 (第1予選A組1位 第2予選6位) HONDA 勢4位

第1予選では車のフィーリングはとても良く、首位で第2予選に進むことが出来ました。第2予選に向けては、路面コンディションが向上しても、このセットで問題ないと判断し、ほとんど車をアジャストすることなく臨みました。自分としては手応えもあり、第1予選自己ベストタイムも更新できましたが、ライバルのタイムアップ幅が大きく6位となりました。3列目スタートの午後の決勝、上位フィニッシュは十分に狙えるポジションです。まずは今日のレースにしっかりと集中して臨みます。

6：大津弘樹選手 予選16位 (第1予選B組8位) HONDA 勢10位

走り始めから思うような車に仕上げられず、タイヤのグリップを引き出すことが出来ませんでした。特に第1、第2セクターでタイムを伸ばせず、第1予選敗退となりました。決勝レースまで時間は限られていますが、チームと共に問題点をクリアにします。後方からのスタートとなりますが、スタートをしっかりと決め、アグレッシブに攻めて上位フィニッシュを目指します。



決勝レポート

2022/10/29 Rd-9 鈴鹿サーキット

天候：晴れ 気温：22℃ 出走台数：21台

土曜日に Rd9、日曜日に Rd10、の 2 レース制で開催される最終第 7 大会 JAF グランプリ。緊迫の予選終了から息つく暇なく、決勝レースが行われる。

2 レース制の今大会でも、給油禁止、タイヤ交換義務ありというルールで行われる。

快晴の鈴鹿サーキット、気温 22 度、メインストレートに吹く追い風は、午後になってやや強さを増す中スタートの時を迎える。

牧野選手はスタートでポジションを上げるが、S 字の競り合いでダウンフォースが抜けポジションを落としてしまう。大津選手は抜群の蹴りだして 3 台をオーバーテイク。13 番手でオープニングラップを周回する。

ピットストップウィンドウが開いた 10 周目、チームは前後ライバルの動きを見て、11 周目に自己ベストを更新しながら走行する牧野選手をピットに呼ぶ。

ライバルのピットインで前が開けた大津選手は、2 周遅らせた 12 周目にピットイン。

チームはミスなく 2 台をコースに戻した。

レース中盤から終盤、牧野選手は実質の 6 番手、大津選手は 10 番手を走行しながら、ステアアウト組とのタイム差を削るべくプッシュを続けるも、結果牧野選手 7 位。大津選手は 13 位でレースを終える事となった。

5：牧野任祐 7 位 HONDA 勢 5 位

スタートはとても良かったのですが、位置取り悪く多少混乱もあり順位を落としてしまいました。ピットインのタイミングや戦略も良かったです。

しかしトップ集団とのラップペース差を詰められず、順位を上げることが出来ませんでした。

明日は第 10 戦としてもう一度予選と決勝があります。予選も決勝も今日の結果をチームと共に検証し、明日のレースで挽回したいと思います。

6：大津弘樹選手 13 位 HONDA 勢 8 位

スタートはとてもよくて、13 番手まで順位を上げることができました。

しかし、予選で感じていたグリップを引き出せない状態は決勝でも変わらず、特に中速コーナーでの最低スピードを上げることが出来ず、ロスの大きなつらいレースとなりました。

今日の結果を踏まえて、明日もう一度予選と決勝レースを戦えるので、この問題をチームとよく解析し、気持ちも切り替えて臨みます。